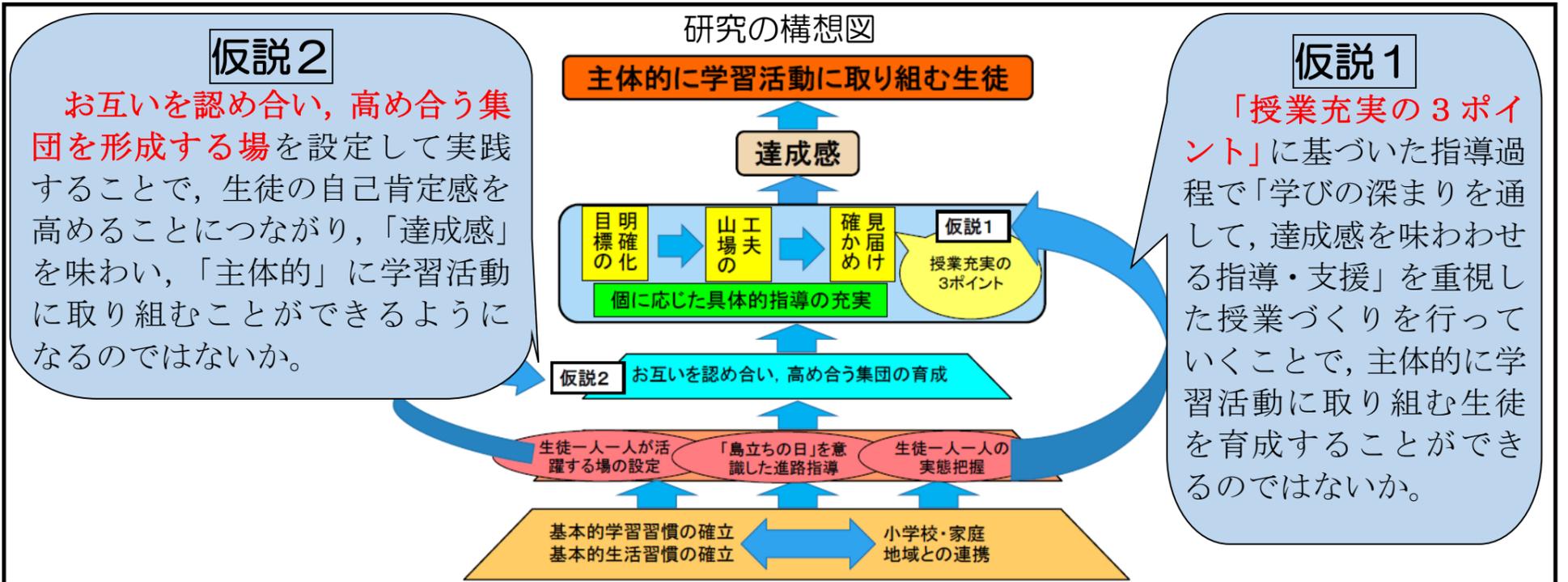


平成30・令和元年度 大島地区研究協力校「指導方法改善」 和泊町立城ヶ丘中学校 公開研究会

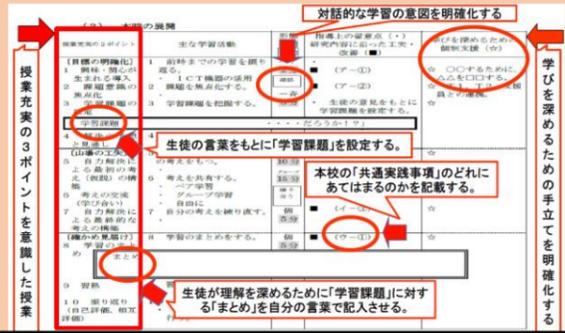
令和2年2月7日(金)

研究主題 主体的に学習活動に取り組む生徒の育成
～学びの深まりを通して、達成感を味わわせる指導・支援の工夫～

I 研究構想図, 仮説, 研究の実際



研究の実際① 指導案の様式を統一



研究の実際② 授業充実の3ポイントを意識した授業づくり

目標の明確化

- 画像や動画の活用

山場の工夫

- グループ活動の進め方の統一・目的に応じた学習形態の工夫
- 役割分担の統一(司会・記録・発表・支援)・(ペア学習・グループ学習・自由に)

確かめ・見届け

- 個に応じた適応問題の活用

研究の実際③ お互いを認め合い、高め合う集団の育成



II 研究授業及び全体会・分科会のように

	研究授業	分科会	全体会 I (開会行事)
一年英語			
二年道徳			
三年保体			

研究公開に参加された先生方より

- 基本的内容や必要な事項を大切に、無理なく生徒の力を伸ばす取組・研究を行っていてとても参考になった。
- 指導案を統一することで、授業の3ポイントを効果的に取り入れたり、ICT機器の活用をしたりすることで主体的に活動するための時間確保にもつながっていると感じた。
- 少人数のクラスの生徒たちに手厚い学習指導がなされていると感じた。
- 校内の掲示が充実していてとても参考になった。
- 生徒たちが達成感を味わっていたので、素晴らしかった。
- 熱心な学びの姿、生き生きとした表情を見ることができた。